

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームやすらぎの里

作成日 令和 6 年 5 月 18 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	認知症状や身体状況の重度化が進む中、対応に苦慮することが多くなっている。	入居者の重度化に対応できるよう、ケアマニュアルの見直し、作成を行うとともに、実際に実践できる技術とすることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間シートに加えて特に個別の対応が必要な状況に対してケアマニュアルを作成、統一した声掛け、対応に取り組む。 ・認知症に対しての研修参加や勉強会に取り組む 	1年間
2	35	災害や感染症の発生時に入居者、職員の安全確保と入居者の生活、ケアを継続できる体制作り、訓練が課題である。	業務継続計画の見直し、作成、職員への周知、訓練を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・見直し作成、随時更新する。 ・職員への研修実施 ・非常食、水、備蓄の確認点検を実施 	1年間
3	3	グループホームの職員として日々、認知症対応で培った対応法を地域の認知症の人や家族に向けて発信がなかなか出来ていない状況あり。	地域の人にグループホームの目指すもの、あり方を知ってもらい地域の人が相談や交流に来やすい施設となる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議でグループホームについて、目指している事、役割をしっかりと話していく。 ・家族参観の視点で面会時に職員も家族との交流を積極的に行い、信頼関係を築いていく。 	1年間